

2019 年度環境情報科学研究発表大会

一般公開シンポジウム

「地域循環共生圏—その創造に向けての環境科学研究の役割」

□日 時：2019 年 11 月 27 日（水）15：00～18：00（14：45 開場予定）

□場 所：日本大学会館 大講堂 A 会場
（東京都千代田区九段南 4-8-24（JR 市ヶ谷駅 徒歩 2 分））

□主 催：一般社団法人 環境情報科学センター

□後 援：環境省

□参 加 費：無料（事前申込不要）

□開催趣旨：第 5 次環境基本計画において我が国発の脱炭素化、SDGs の実現に向けた新しい考え方として、地域資源を持続的に循環させる自立、分散型の地域を形成し、環境と経済・社会問題の統合的向上、地域に根付いたビジネスの創出や生活の質を高める新しい成長を実現することを目指す「地域循環共生圏」が提示され、その創造に向けての取組が推進されている。環境情報科学センターでは、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、環境科学面からの貢献を促進するため、平成 29 年からシンポジウムを開催してきたところである。

本年は、この地域循環共生圏の考え方や行政の取り組みを紹介するとともに、従来の環境科学研究の成果を地域循環共生圏の創造という視点から見直し、改めて環境科学が果たす役割や今後の展開・貢献について議論することにより、地域循環共生圏の創造による持続可能な地域づくりや SDGs への取り組みを促進することを目的としてシンポジウムを開催する。

なお、本シンポジウムは、環境情報学術研究論文発表会の一環として開催するもので、会員に限らず広く一般の方も対象に公開して開催します。

□講演者（予定）

- 1）基調講演：「持続可能な開発目標（SDGs）と地域循環共生圏の構築」
武内和彦 氏（中央環境審議会会長／IGES 理事長／東京大学特任教授）
- 2）研究報告「環境科学研究から見た地域循環共生圏」
 - ・「地域資源と地域循環共生圏」
藤田 壮 氏（国立環境研究所社会環境システム研究センター長）
 - ・「震災復興への支援と地域循環共生圏」
村上暁信 氏（筑波大学システム情報系教授）
 - ・「過疎化と地域循環共生圏」
片野洋平 氏（明治大学農学部准教授）
 - ・「地域循環共生圏の展開と AI」
松井孝典 氏（大阪大学工学研究科助教）
- 3）特別講演：「地域循環共生圏を通じた持続可能な開発の達成（仮題）」
中井徳太郎 氏（環境省総合環境政策統括官）

問合せ先：（一社）環境情報科学センター 事務局（町田・荒井・石丸）
〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-2-79 いちご九段三丁目ビル
Tel：03-3265-3916 Fax：03-3234-5407
E-mail：member-jimukyoku@ceis.or.jp